

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	「日常的な外出支援」 ADL低下に伴い外出を拒否する	年間行事に外出支援を計画する 事業所周辺散策、外気浴で気分転換を図る	プランターに花を植えて、外に出るようにする 公園や地域内外をドライブし、気分転換を図る	12か月
2	2	「事業所と地域とのつきあい」 町から離れた場所にある 民家や建物が無い	定期的に機関誌を関係機関に配布し、周知を図る	村内唯一の認知症事業所である特徴をPRする	12か月
3	36	「一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保」 声掛けや言葉づかいで不快にさせない	入居者様のプライバシーを確保できるようにする 不快にさせない接遇を心掛ける	日常生活でコミュニケーションの回り方や言葉づかいを意識しあう プライバシーを確保できるような居室空間(椅子の配置換え等)	3か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。